



〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

令和4年度 小・中学校中堅教諭等資質向上研修 養護教諭中堅教諭等資質向上研修 (小・中) 学校栄養職員中堅教諭等資質向上研修 **道徳、特別活動コース別選択研修 (相双地区)**

- 日 時：令和4年8月18日(木) 13:00～16:20
- 会 場：南相馬合同庁舎401会議室(南相馬市原町区錦町一丁目30番地)
- 参加者：小学校教諭3名、中学校教諭3名、中学校養護教諭1名、
- 内 容：講 義「道徳科の意義」「特別活動の意義」
 協 議「道徳科の指導上の諸問題」「学級活動の指導上の諸問題」
 講義・演習「資料分析」(道徳科)
 「学級活動における『望ましい人間関係の形成・確立』」(特別活動)

【研修のまとめ】

(1) 道徳コース

「考え、議論する道徳」の実現に向けて、改善の視点に「①主題やねらいの設定が不十分な単なる生活経験の話合いの指導」、「②読み物教材の登場人物の心情理解のみに終始する指導」、「③望ましいと分かっていることを言わせたり書かせたりすることに終始する指導」の3つに焦点を当てました。指導要領の内容項目と教材の関連を分析し、自分自身との関わりの中で「考え、議論する道徳」を目指しましょう。

(2) 特別活動コース

現代の社会的背景や子どもたちの実態を基に、特別活動が果たすべき役割について考え、特に学級活動における「合意形成」「意思決定」の場面に焦点を当てました。子どもたちが自発的、自主的に活動できる場を確保し、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」の3つの視点を大切にしながら、実生活や実社会で活用できる汎用的な力を育成することを目指し、キャリア教育の要である「特別活動」を充実させていきましょう。

研修の感想

- 道徳の発問の精選について焦点を絞り、一つの教材を使って授業を構想しましたが、参加した先生方それぞれの視点を共有することで、自分では気付かない発見等があり、おもしろかったです。発問の設定についても、3つの理解(価値理解、人間理解、他者理解)を意識することが分かりました。
- 特別活動が学校教育の中でどのような役割を果たしているか、学習指導要領や国立教育政策研究所の資料を基に確認できました。特別活動を通して自己実現を果たすことで自己有用感が高まることやその実践に至るまでのプロセスを大切にすることが理解できました。
- 特別活動の理念や目標をしっかりと捉え、現在行われている委員会活動等も本来のねらいに立ち返って実施できるようにしたいです。

